



職員の任免および職員数に関する状況

● 採用

(平成 22 年 4 月 2 日～平成 23 年 4 月 1 日) [単位：人]

区 分	試 験				選考 採用 (医師)	計
	上級	中級	初級	看護師等		
一般行政職	9	3	2	—	—	14
医 療 職	—	—	1	5	2	8
技能労務職	—	—	—	—	—	0
消 防 職	—	—	2	—	—	2
水 道	—	—	1	—	—	1
合 計	9	3	6	5	2	25

● 退職 (平成 22 年度)

[単位：人]

区 分	定年 退職	勸奨 退職	普通 退職	その他	計
一般行政職	16	1	4	1	22
医 療 職	3	—	5	—	8
技能労務職	3	1	1	—	5
消 防 職	2	1	—	—	3
水 道	1	—	—	—	1
合 計	25	3	10	1	39

※その他は、死亡退職によるものです。

● 再任用

[単位：人]

区 分	22 年度	23 年度
一般行政職	0 (0)	0 (0)
医 療 職	0 (0)	0 (0)
技能労務職	0 (0)	0 (0)
合 計	0 (0)	0 (0)

※()内は、再任用短時間勤務職員数です。

● 部門別職員数の状況および主な増減理由

(各年の 4 月 1 日現在)

[単位：人]

部 門		22 年度	23 年度	増 減
一 般 行 政	議 会	6	7	(※1) 1
	総務企画	112	111	(※2) -1
	税 務	27	25	-2
	民 生	66	66	0
	衛 生	77	77	0
	労 働	2	2	0
	農林水産	22	23	1
	商 工	7	8	1
	土 木	34	33	-1
	小 計	353	352	-1
特 別 行 政	教 育	89	82	(※3) -7
	消 防	104	103	-1
	小 計	193	185	-8
公 営 企 業 等 会 計	病 院	187	187	0
	水 道	61	59	(※4) -2
	下 水 道	18	17	-1
	そ の 他	37	35	(※4) -2
	小 計	303	298	-5
合 計		849 (1,059)	835 (1,059)	-14 (0)

[主な増減理由]

- ※1 特別委員会の新設などによる業務量増
- ※2 国体対応の増、国勢調査終了による減と広報業務、住民関連業務見直しによる減
- ※3 地元の有識者等を公民館長として登用したことと小中学校における校務員の一校一人体制を廃止したことによる減
- ※4 業務の見直しや退職者不補充による減

※職員数は、一般職に属する職員数であり、退職者、派遣者等を含んでいます。

※()内は、条例定数の合計です。

● 定員管理の数値目標 (各年 4 月 1 日現在)

[単位：人]

	17 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度
数値目標	1,091	977	842	837	839	834	835
実際の職員数	1,091	849	835	—	—	—	—

※上段は「山陽小野田市定員適正化計画」に基づく数値目標です。平成 19 年 3 月に策定した当初計画（平成 22 年度まで）の目標数値と実職員数に大幅な乖離があったため、「第二次山陽小野田市定員適正化計画」で平成 23 年度以降の数値目標を再検討したのになります。